

<<<今号の目次>>>

1. コラム「自立自走するチームを作りたい」の落とし穴

2. 最新情報

《お知らせ》 3件

《地方公共団体の動き》 10件

■□■ 1. コラム「自立自走するチームを作りたい」の落とし穴 ■□■

「自立自走するチームを作りたいです！」

企業研修でマネジャーと議論をしているとよくでるのがこの言葉です。

「自立自走」はダイバーシティの時代のチーム作りには欠かせないキーワード。でもどうやら「自立自走するチームにするぞ！」といくら言っても自立自走するチームにはならないのが現実のようです。

会議でマネジャーが「自立自走するチームにするぞ！」と言い、メンバーはうなづくばかり。でも具体的に何をするのかわからないまま席に戻り業務に追われて忘れてしまう……。

「自分でやり方を考えて一人でやりきるぞ！」と思う新入社員。でも今の彼に求められる「自立自走」は、先輩に相談し言われた通りに業務を遂行することだった……。

ビッグワードである「自立自走」からは具体的な行動をイメージできない、あるいは人によって持つイメージが違い、結果「バラバラチーム」になってしまうのです。

職場のチームにはいろんな人がいます。新入社員、次期マネジャー候補、年上のベテラン社員、育児中で時短勤務の社員、契約社員……、一人ひとりがいつまでにどんな姿になっていたら「自立自走するチーム」と言える状態なのか、まずマネジャー自身が目に見える形で描く必要があります。

例として、時短勤務の女性Aさんの「半年後の姿」を考えてみます（半年後ならば業務内容も予測できて描きやすいのでオススメです）。

「Aさんはこれまでと同じ仕事を効率的にやりたいと言っていたな。とは

いえ一人では大変だろうから、後輩育成をしたいというBさんをサポートにつけて二人で業務改善にトライしてもらおう。半年後にその取組を発表してもらい、ほかのメンバーに刺激を与えよう。」

このように、本人の希望やAさんへの期待、チームとのかかわりなどの視点から考えていきます。さらにAさんが半年後にどんな発言をしたらうれしさを想像していくと良いでしょう。

一人ひとりが、いつ、どんな姿になっていたら「自立自走するチーム」と言えるのか、マネジャー自身が「目に見える、音に聞こえる」まで思い描き、それをチーム全員と共有し目指していけば、一人ひとりが進んでチームと自分の成長のために動き出す「自立自走するチーム」に近づいていくのではないかと。

「自立自走」という言葉を聞くたび、そんなことを思います。

<株式会社Work F-style 代表取締役社長 杉江美樹>

東京大学経済学部卒 酒類飲料メーカー、外資系保険会社を経て、コーチングやコミュニケーションの手法を学ぶと同時に、さまざまな業界の経営者やマネジャー、営業マンの育成や組織開発の経験を積む。現在は、女性活躍を始めとして、一人ひとりの力をチームの力に変えるためのコンサルティング及び研修・講演・コーチングを実施。

■□■ 2. 最新情報

《お知らせ》

【内閣府】「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート 2017」を公表しました。

「仕事と生活の調和連携推進・評価部会」及び「仕事と生活の調和関係省庁連携推進会議」では、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート 2017 多様で柔軟な働き方で、みんなが変わる、社会が変わる～はじめの一步は男性の家事・育児・介護から！～」を作成しました。

<http://www.cao.go.jp/wlb/government/top/hyouka/report-17/zentai.html>

【内閣府】「調達におけるワーク・ライフ・バランス等推進企業評価の推進に関する調査研究報告書」を公表しました。

公共調達において、ワーク・ライフ・バランス等推進企業を加点評価する取組について、企業における「えるぼし」等の認定取得やワーク・ライフ・バランス推進に及ぼす効果・影響、地方公共団体へ展開していくための方策について取りまとめました。

http://www.gender.go.jp/policy/positive_act/work/research.html

【内閣府】「仕事と生活の調和推進のための時間等に制約のある社員に対するキャリア形成支援の在り方に関する調査研究」を公表しました。

仕事と育児・介護等で時間等に制約のある社員に対するキャリア形成支援の取組を調査・研究を行いました。

<http://stagea.cao.go.jp/wlb/research.html>

《地方公共団体の動き》

【群馬県】ワークライフバランス、キャリアアップ・スキルアップ 先輩職員の声をアップ

→ 取得した制度、内容、利用期間などを詳細に紹介しています。

<http://www.pref.gunma.jp/07/t0100406.html>

【神奈川県】「かながわ働き方改革」専門家によるお役立ちコラム

→ それぞれの専門家によりお役立ちコラムをまとめて公開。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f537777/>

【新潟県】イクメン応援宣言企業 取組み

→ 県内にて登録する「イクメン応援宣言企業」44社を一覧にて紹介しています。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/roseikoyo/1356851018832.html>

【山梨県】子育て応援・男女いきいき宣言

→ 『子育て応援・男女いきいき宣言企業』を掲載。随時更新中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenmin-skt/ikiiki-sengen/ikiiki.html>

【岐阜市】平成29年度岐阜市男女共同参画優良事業者表彰式・記念パネルディスカッションを開催

→ 表彰式やパネルディスカッションなどの様子を写真で紹介しています。

<http://www.city.gifu.lg.jp/31773.htm>

【滋賀県】滋賀のカガヤク女性「カラットさん」が決定

→ 「カラットさん」5名の具体的な取組を写真付きで掲載しています。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/danjo/karatsanssyoukai.html>

【滋賀県】平成29年度しがの女性活躍応援フォーラムを開催

→ 中学生向け進路選択支援DVD「もしかして私リケジョかも！」完成披露会も行われました。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/danjo/29forum.html>

【奈良県】社員・シャイン職場づくり推進表彰企業決定

→ 11回目となる今回。新たに3社が表彰を受けました。

<http://www3.pref.nara.jp/hodo/item/57932.htm>

【宮崎県】働きやすい職場「ひなたの極（きわみ）」認証制度を創設

→ 名称には、ひなたにいるかのような居心地の良さ、ぬくもりを感じながら働くことができるという意味が込められています。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/koyorodoseisaku/shigoto/rodo/20180208134803.html>

【宮崎県】「仕事と家庭の両立応援宣言」企業・事業所を募集

→ トップから「働きやすい職場づくり」の取組を宣言してもらう制度です。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/rodoseisaku/shigoto/rodo/ryourisu1.html>

【編集後記】

入学、入社、異動など、4月は生活や仕事の環境が大きく変化する時期。そんなときに限って、心と身体に無理がでてしまい体調に影響することも多くあるようです。職場に配属された初々しい新人たちに自分の昔を重ねつつ、先輩として温かくサポートができればと考えています。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>